

令和 6 年度大田区地域包括支援センター「取組事例発表会」の開催結果について

取組事例発表会

目 的：地域包括支援センター（以下、センター）での日々の業務の課題解決を検討する中での気づきとともに、好事例の取り組みや課題解決の手法を共有することで各センターの機能強化を図る。また、具体的な取組事例を発信することで、センターの活動について広く知ってもらおう。センター職員のプレゼンテーション能力向上をめざし、地域等への発信力向上に寄与する。

日 時：令和 6 年 12 月 23 日（月）13：30～15：30

場 所：大田区役所 第五・六委員会室

参加者：62 名（包括職員、運営協議会委員、民生委員児童委員、区職員）

※なお包括発表後、運営協議会会長より講評をいただきました。

発表 1

「だれもが誰かにつながるまちづくり ～課題解決に向けたケースワークと地域づくり～」

大田区地域包括支援センター大森

「だれもが誰かにつながるまちづくり」

～課題解決に向けたケースワークと地域づくり～



大田区地域包括支援センター大森

「地域力」に着目し、自治会・町会や民生委員児童委員と連携し、認知症やフレイル予防を目的にふれあいサロンを立ち上げる等、だれもが誰かにつながるまちづくりについて、発表していただきました。

発表 2

「多機関合同による相談会「まちかど相談室」の取り組み」

大田区地域包括支援センター嶺町

若い方から高齢者まで様々な悩みや生きづらさに対応するため、区内にある相談機関が集まり、合同で開催する「まちかど相談室」の取組について、発表していただきました。

2024/12/23

令和6年度大田区地域包括支援センター取組事例発表会②

多機関合同による相談会
「まちかど相談室」の取り組み

大田区地域包括支援センター嶺町 石井健次

発表 3

「シニアステーション併設包括の取組み」

大田区地域包括支援センター新蒲田

令和6年度大田区地域包括支援センター取組事例発表会③

シニアステーション併設
包括の取組み

地域包括支援センター新蒲田

オンラインを用いたフレイル予防の活動である「カムカム体操」や男性の講座の参加率の低さに着目した男性向けのプログラムについて発表いただきました。

発表 4

「介護者の個別性・多様性を踏まえた家族介護者支援について」

大田区地域包括支援センター羽田

介護者の不安や悩みを話したり、情報交換ができる場である「家族介護者の集い」について、これまでの取り組みや課題、課題を踏まえた今年度の取り組みについて発表していただきました。

令和6年度大田区地域包括支援センター取組事例発表会④

介護者の個別性・多様性を踏まえた
家族介護者支援について

大田区地域包括支援センター羽田

総括

当日参加したセンター職員から「圏域を越えた地域の取り組みを知ることができ勉強になりました。」「今後自身のセンターに活かせるヒントをたくさんいただけた」「他のセンターの取り組みを聞くことができ参考になった」等の声が上がっており、各センター職員が他センターの取組を聞くことで、新たな発見につなげ、各センターで今後の取り組みのヒントとなるなどの好循環を生むことができる場としてとても有意義な時間となっている。

地域によってさまざまな特色があるが、地域との連携や支援方法については、全センターに通じるものがあると考えます。

引き続き、このような各センターの取組状況の発表の機会を通じて、センター職員の資質向上や新たな取組に向けての原動力につなげていきたいと考えます。